

基本目標1 湯河原町にしごとをつくり、町内で就労できるようにする

1-2 地域産業の活性化

(2) ゆがわら認定産品制度 【担当：観光課】

《概要》

農林水産物や加工品などの特産品を「made in ゆがわら」として認定し、町内での認知度をさらに高めるとともに、町外への情報発信を行っていく。

《KPI（重要業績評価指数）》

	実績値 平成30年度 (2018年度)	目標値 令和6年度 (2024年度)
認定品の拡充（累計）	—	30品目

《検討事項等》

- ・ 認定品の拡充 ※2022年に25品目の加工品を認定
- ・ 販売経路の拡大

【見直し内容】

《検討事項等》の認定品目の時点修正。

2019年7品目 ⇒ 2022年25品目

基本目標1 湯河原町にしごとをつくり、町内で就労できるようにする

1-3 雇用支援と人材育成

(2) インターンシップ支援 【担当：地域政策課・観光課・農林水産課】

《概要》

旅館・小売店舗・卸売りなどの第3次産業及び農業・漁業の第1次産業において、就労に必要な知識を習得するためのインターンシップ受け入れが可能な事業所などを取りまとめ、情報を公開するだけでなく、積極的に高校・専門学校・大学などへの説明・売り込みを行う。

《KPI（重要業績評価指数）》

	実績値 平成30年度 (2018年度)	目標値 令和6年度 (2024年度)
受入者数（累計）	—	50人

《検討事項等》

- ・ 町内企業インターンシップの推進
- ・ 高校、専門学校、大学などへの売り込みルートの確保
- ・ **観光協会、旅館協同組合、商工会、農協、漁協との連携**
- ・ 相談窓口の開設
- ・ 短期インターンシップ（就業体験）の実施

【見直し内容】

《検討事項等》の文言修正。

民間宿泊施設等とインターンシップ等の連携を検討するため追加するもの。

基本目標2 湯河原町への新しいひとの流れをつくる

2-1 関係人口の創出・拡大

(5) 魅力ある地域資源の活用 【担当：観光課・まちづくり課】

《概要》

地域に根付いた歴史・文化的な資源を活用し、広く情報発信することで訪れたい、関わりたいまちづくりを推進し、湯河原町の活性化を図る。

《KPI（重要業績評価指数）》

観光客数	実績値 平成30年度 (2018年度)	目標値 令和6年度 (2024年度)
		365万人

《検討事項等》

- ・ ファンゴ（温泉泥）の周知
- ・ 和菓子、洋菓子作り体験の拡充
- ・ 土肥実平の周知
- ・ 観光資源の発掘と発信
- ・ 町内を回遊するしくみづくり
- ・ クラフト温泉の活用
- ・ 地域旅館の高付加価値化への再生による地域経済の活性化
- ・ コキアの郷の整備
- ・ コキアサポーターの育成
- ・ **ゲートウェイ的な機能を備えた施設の整備**

【見直し内容】

《検討事項等》へ新規事業の追加

車による観光客の獲得のため、国道135号に面した川端公園にゲートウェイ的な機能を備えた施設の整備するため追加するもの。

基本目標2 湯河原町への新しいひとの流れをつくる

2-1 関係人口の創出・拡大

(7) スポーツイベントの推進 【担当：社会教育課・地域政策課・観光課】

《概要》

湯河原温泉オレンジマラソンのような湯河原らしさを活かした宿泊を伴うスポーツ大会（サッカー・サーフィン・野球・ソフトボール・スローピッチなど）を開催または誘致し、体育施設を利用したスポーツ合宿の誘致など、観光事業者と連携を図りながら町外参加者および宿泊客の増加を図る。

《KPI（重要業績評価指数）》

	実績値 平成30年度 (2018年度)	目標値 令和6年度 (2024年度)
スポーツイベント町外参加者数	2,925人	3,100人

《検討事項等》

- ・ 宿泊を伴う大会や合宿の誘致
- ・ サーフィンを軸とした湯河原（吉浜）海岸の魅力発信

【見直し内容】

《検討事項等》の文言修正

サーフィンにおいて知名度があり、地元住民の愛着がある通称名として「吉浜海岸」を使用していくことに伴い修正するもの。

基本目標3 結婚・出産・子育てしやすい環境をつくる

3-2 出産環境の充実

(3) 切れ目のない財政支援 【担当：こども支援課・保健センター】

《概要》

妊娠、出産、子育てに係る経済的負担を軽減するための支援を強化する。

《KPI（重要業績評価指数）》

	実績値 令和2年度 (2020年度)	目標値 令和6年度 (2024年度)
子育て支援紙おむつ等の支給率	100%	100%

《検討事項等》

- ・小児医療費助成事業
- ・不妊、不育症に悩む夫婦への経済的支援
- ・妊婦、産婦健診への経済的支援
- ・国民健康保険被保険者への出産育児一時金の引き上げ
- ・子育て支援紙おむつ等支給事業
- ・高校生通学定期券補助事業
- ・小中学校の新1年生へ入学祝金を支給

【見直し内容】

《検討事項等》へ新規事業の追加

入学のお祝いと経済的負担の軽減を図るため実施する新規事業を追加するもの。